

FULLMETAL PANIC!



FOR ADULT



さっきから
やっている！

だが、力場
など出んぞ!!

じゃあ想像して！
あなたが負けたら、あたしは
捕まつて、裸にひん剥かれて、
散々弄り回されて
殺されちやうのよ！

その光景を
思い浮かべて！

いいから！
さあ、想像する!!

なんだと？

裸に
ひん剥かれて
⋮⋮⋮?



組織に捕まってしまった
かなめは、まず拘束され、
自由を奪われた。

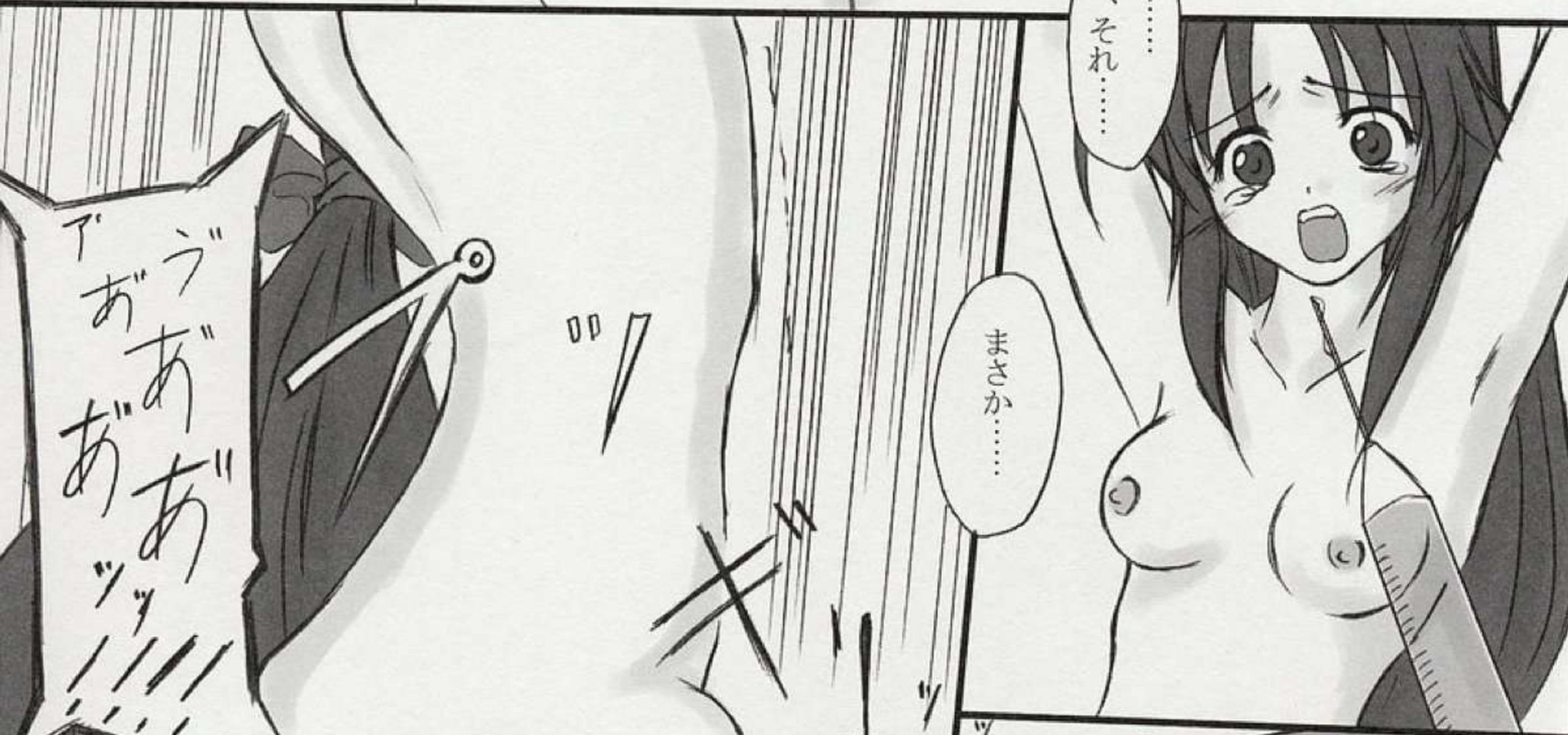
やめ、

嫌
アッ

拘束され、身動きのとれない千鳥かなめの服を、男達は乱暴に剥ぎ取り、美しいその肢体を無遠慮に撫で回す。
男達の視線に晒され、かなめは顔を赤らめた。

いい身体
してんじゃねーか
「いつも楽しめそうだな

やだ…



かなめに投与されたのは、
鎮痛剤をかねた媚薬の様
なものだった。
投与されてすぐに、かな
めの身体に猛烈な熱が襲
いかかった。

はー……っ

はー……っ

今にもイッてしまい
そうじゃねーか

だいぶ効いてきた
みたいだな……



それだけは…

い、嫌…

さて、そろそろ
頂くとするか

ニキヤッ

かなめの懇願にもかかわらず、男は男根を彼女の濡れそぼった秘壺に突き入れる。かなめの処女はあっけなく奪われた。しかし、幸か不幸か、薬の影響で破瓜の激痛を免れた彼女は、一気に絶頂へと導かれた……。



お嬢ちゃん、初めての
SEXで一本差しつ
てわけだ！

「うちの穴も可愛がって
やんないとなあ？

ヴァギナとアナルを同時に貫かれ、
かなめは一気に絶頂に押し上げら
れる。一度、又一度、突き上げられ
るたびに、ついさっきまで処女だっ
た身体は痙攣を繰り返した。

アノン

ガガガ
ももも
モモモ

!!

イイイ

散々もてあそばれたかなめの身体は、男達の精液でドロドロになつていった。男達は、ホースを取り出すと、まるで物を洗うかのように、乱暴にかなめの身体を洗浄した。

水責め

しつかり中まで
洗浄しないとな

そんな……

やめ……

あ～あ、こんなに
汚しちまつて、
汚ねエなあ……

あうう
アアア
アアア

ピクニ

クチッ



奴隸の証をつけてやらなきゃ
な。どうせなら、ココに……。

火責め

陵辱によつて真っ赤に腫れ
あがつたクリトリスに、男
は容赦なく焼き鎌を押し付
ける。それは、実験体に付
られるナンバーでもあつた。

死んじゃう
死んじゅう
死んじゅう
死んじゅう
死んじゅう

そんち事でえた
私、

やう!

アアアア
アアアア
アアア
アアア
アアア
アツツ
!?!

シカウ

シユフ

まあ、
薬の時間だぜ

ヨコに打って
あげればいいのに

あらあら、
そんな所じやなくて

あ……う

次の日も、彼らの「実験」は続け
られていた。組織の女医の指示
で、男達は容赦なく、火傷で腫
れあがつたかなめのクリトリス
に、媚薬を打ち込んだ。

い
ああ
ああ
ああ

へへ、そりやいいや

ブツ……





出力アップ

あら、意外に
がんばるわね

それじゃ……

キキキ

ひぎー

電気ショックによつて、何度も
跳ね上がるかなめの肢体。
その度に、媚薬に犯された彼女
の身体は絶頂へと押しやられた。

かはー!!

もう…

は…

二週間後、かなめはただの
モルモットとして、そこに
存在していた。人格を破壊
され、ただ薬の影響で愛液
を垂れ流すだけのモノに…

キュウ…

許して…

もお…

許し…

キチ

もお…
だ…り

あいつはそうしよう
としてるのよ!
そんなことが許せる
の!?

アンタは!!



クルツはこんなにアブナイ妄想するヤツ
じゃなかつた気もします。



とりあえず、面白いっす。フルメタ。むしろ、小説のほう。なんか、かなり
アブノオマルな本になってしましましたが……。
「ふもっふ」の出来はすばらしかったですね。さすが京アニ。テッサたん派
が多いようなフルメタファンですが（日本語変）、私はだんぜんかなめ派デ
ス。ちとオーソドックスすぎる正統派ヒロインだけど、まあ、とりあえず、
素直じゃないのがいいよねw
あと、お蓮さんも好き。というわけで、続けてはお蓮さんイラストっす。
林水先輩と絡めようと一瞬は思ったんだけど、結局ヤクザもん。
どうでもいいけど、お蓮さんに田中さんヴォイスは似合いすぎ……。

仁義無きオークション

ホラホラ しゃかり キキ
ええないと。
入、ちまうぜ！？

龍神会に捕らえられた美樹原蓮は、脅迫の材料にされてしまった。陣代高校の制服姿。そのスカートだけが脱がされ、白くすらつとした足があらわになつていて。

「あの……いつたい、何を……？」

足を擦りあわせ、不安そうに尋ねる蓮に、龍神会の組長は口元を歪めた。

「なあに、ぬるま湯に浸かりきつた美樹原組に、カツいれてやろうと思いましてね……」

そういうと、組長はビデオをスタンドにセットし、蓮の両手を天井に吊り上げて拘束した。そして、ビデオの前で彼女の両足を抱き抱える。

「や、嫌あ！ こ、こんなのが……恥ずかしいですっ」

力の限り暴れる蓮。しかし、屈強な男の力に、到底かなうわけなど無い。

「ほおら、お嬢さんの恥ずかしい場所、バツチリ撮てるぜえ？」ビデオを操作する別の組員が、ビデオのモニターを蓮に向かって見せる。

「やめ……こんなところ、撮らないでくださいっ」

羞恥に顔を真っ赤に染めてうつむく蓮。しかし、男達はそんな蓮の反応を楽しむかのように、彼女に下卑た視線を向ける。

「何言つてんだよ。これからがいいところなんじやないか」

そういうと、組長は蓮の下着をむしりとつた。ピンク色のクレバスがあらわになり、男たちが歎声を上げる。

「こりやあ、きれいなマ○コだ。いじつたこともねエだろ？」

「い、嫌ア！ やめてください！ こんなう：嫌、嫌あ！」

激しく暴れる蓮。自分でもろくに見たことのない部分を、見

知らぬ男の目の前に晒される。死んでしまいたくらの恥辱。

「可愛い悲鳴を聞くのは心地いいが、あんまり騒がれると面倒だな」

男達はそういうと、猿轡をして彼女の口を塞いでしまった。さらに、両足も縛り上げ、宙吊りの状態にする。抱え上げた

彼女のむき出しの秘部に、自らのペニスをあてがうと、

「さて、お嬢さん。ここで問題だ。ここで、お嬢さんを支えて

この手を離すと、どうなると思う？」

そういう言い、笑みを浮かべた。真っ青になる蓮。性の知識に乏

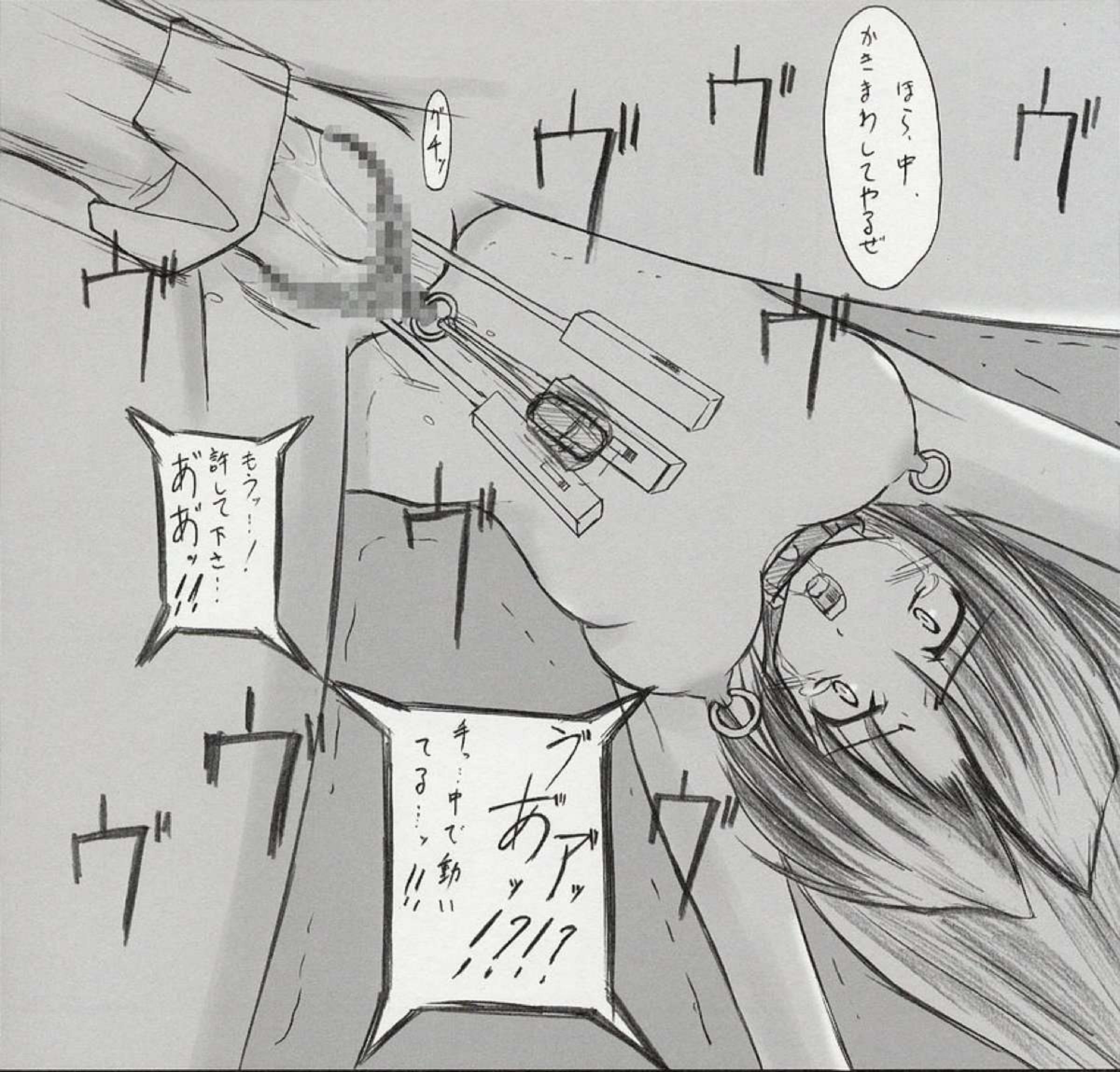
しい彼女でも、どうなるか想像くらいはつく。

「ま、その細い腕でどこまでがんばれるか知らんが、がんばんな」

そういうと、男は蓮をささえていた手を離す。

蓮の秘部に先端がめり込み、彼女は悲鳴を上げた。





処女喪失の瞬間をビデオに撮られ、何人もの組員に散々陵辱されたあとも、蓮が開放されることはないかった。

かきまりしてやるぜ
ほら、中。

「もう……もう許してください……私……」

誘拐されてから一週間後、蓮は未だに龍神会のアジトの地下室に監禁されていた。そこで彼女に施されていたのは、性奴隸としての調教だった。
「もう……もう許してください……私……」
毎日のように蓮は懇願したが、その願いが聞き入られるとはなかつた。それどころか、まるでおもちゃのような扱いを受け続けていたのだ。

「さすがに、もう大分抜がつてきたな」

蓮のヴァギナに指を刺し入れて、組員がつぶやく。
「クリトリスも、こんなに大きく腫らしちまって、まあ」「ひいいいいッ……それ、弄らないでくださいっ！」

クリトリスを捻られた蓮が悲鳴を上げる。しかし、男は陰核から指を離さなかつた。

「なんだ。ここを弄られると、どうなるんだ？」

「そ、それは……つ……」

蓮が口ごもる。

「教えてただろう？　どうなつちまうんだ？　言つてみろよ」

「ひ、きいいいっ！　い、イきます！　蓮、イっちゃいます！」

「だから、弄つてほしいんだろ？　ほら」

「ちが……あ、あああ・あ・ああああッッ！？」

陰核を激しく抓られ、蓮は前身を痙攣させて達した。

その後も男達の調教は続き、誘拐から一週間が過ぎるころには、蓮の感度も異常なくらいに上がつていていた。

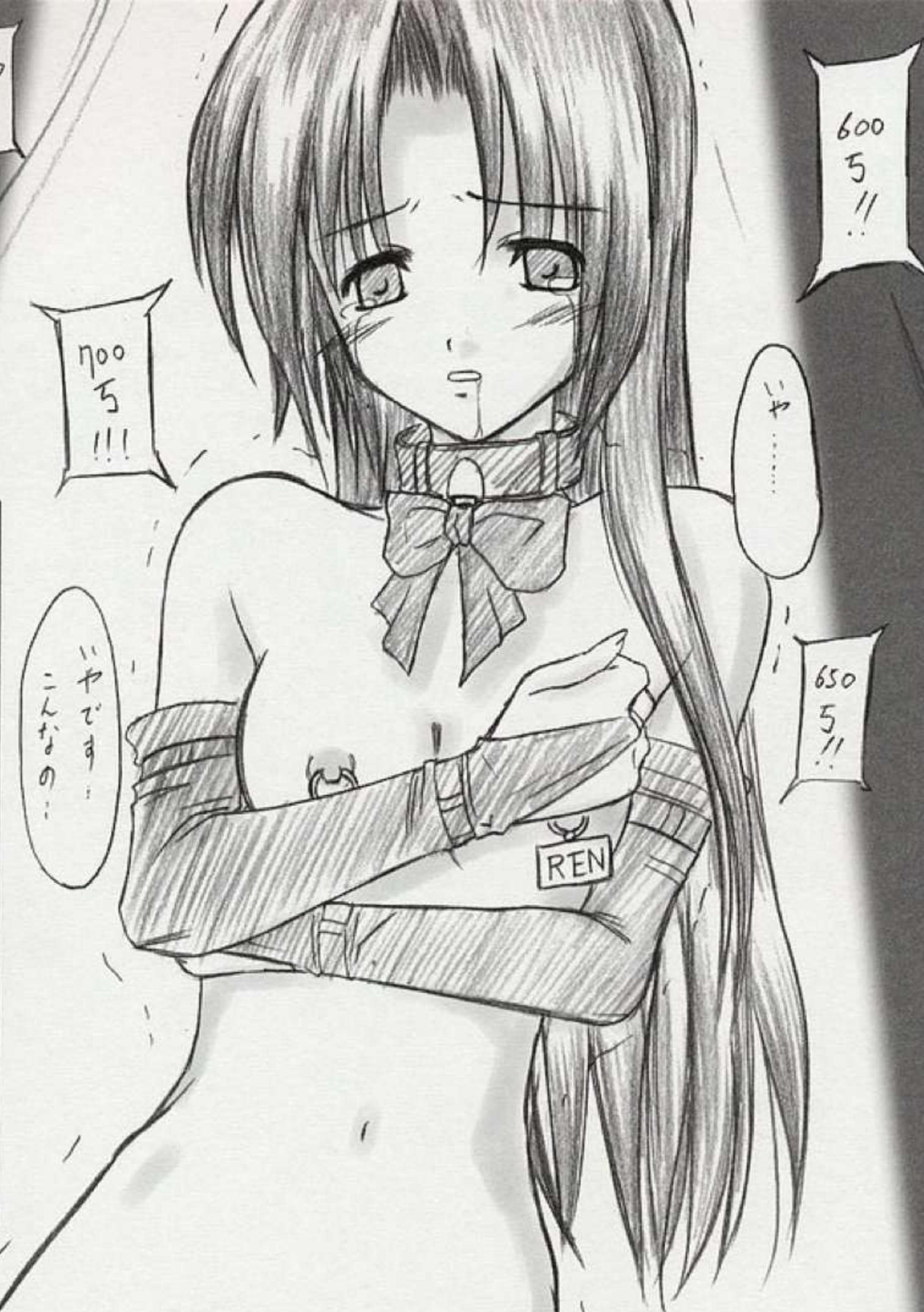
クリトリスには、奴隸の証としてビアスがはめられ、腫れあがつたソレと膣内は、二十四時間常にバイブで刺激され続けていた。

「そろそろ、コイツもいけんじやねえか？」

組長はそういうと、蓮のクレバスに「ふし」をあてがつた。
「あ……ゆ……ゆるしてください……私……」
弱弱しく懇願する蓮の秘部に、男の拳が飲み込まれていく。たまらず、蓮は悲鳴をあげた。

誘拐から一ヶ月後、蓮はとあるオーケーションの会場にいた。一ヶ月調教され続けてきた彼女は、今回の「目玉商品」となっていた。

股間にパイプを咥え込み、愛液を垂れ流し続ける若い少女。その美貌もあいまつて、彼女の「値段」はたちまち跳ね上がつていった。



角山組の幹部によつて落札された彼女。おそらく、さらなる調教を受けることになるのだろう。蓮が陣代高校に姿を現す日は、二度と訪れなかつた。

あとがきと奥付

この本を買ってくださった皆様、ありがとうございます。巻末にて大変失礼致しますが、サークル「ちらりすむ」の飛鷹トヲルと申します。
やっとこさ終了です。裏表紙には2003年発行、みたいなこと書いてありますが、
実際2004年が初版ですw 表紙入稿してから大分たっちゃつたなあ……。
フルメタ本、やっと出せました……。お蓮さんの話とか、大分中途半端になつち
やつてて……申し訳ないです。ほんとはもっと書きたかったんですけどね。ペー
ジ数等の都合で、なんともイイところをすつ飛ばした展開に。
フルメタネタは、またいつかやるかもしれません。アニメメタ本とかで。今回は
かなめファンとかに刺されそうな内容なんで、次は軽めに……いや、やっぱあん
ま変わらないかもw
ええと、今回は私の個人誌だったわけですが、この先は、とりあえず、サークル
「ちらりすむ」の本としては、悠久本とホイホイさん本を予定しています。個人
では、紅い蝶だとか、もえたんだとかが気になってたり。
とりあえず、今回は今までの反動でかなり鬼畜なものになってしまったので、次
は少々落ち着くかも。落ち着かないかも……。
それでは、皆様、また、次の本でお会いできれば幸いです。

飛鷹 トヲル

サークル：ちらりすむ
飛鷹 トヲル
印刷：PICO様
<http://www.kt.rim.or.jp/~toworu>
t_hidaka@toworu.com

2004/3/14

禁無断転載
18歳未満の閲覧を禁じます

FOR ADULT
FULLMETAL PANIC!
FUN BOOK

A RA KU RE !
アラクレ

2003.11.9
ちらりずむ

TEAM
LIGHTNING
RHYTHM